



～ごあいさつ～

新しい年を迎え、皆さまにおかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

昨年は、コロナ禍での東京2020オリンピック・パラリンピックが開催されました。アスリートの雄姿に、私たちは元気と勇気をもらいました。また、11月に第49回衆議院総選挙が行われました。選挙の結果は、真摯に受けとめてまいります。更に、戦後3番目に低い投票率には大変残念であります。政治への関心と投票率向上へ向けた取り組みをしてまいります。

さて、私たちの生活はマスク着用など新しい生活様式が定着して、ワクチン接種も進み、これまでの様な爆発的な感染拡大は無いのではないかとの楽観論も一部で見受けられますが、新たな変異種の発生等によりまだまだ予断を許さない状況下であります。引き続きの感染予防策の徹底をお願い申し上げます。更に、ウイズコロナ・アフターコロナを見据えた地域課題の解決や経済対策を努めてまいります。

9月定例議会、12月定例議会のご報告をさせていただきます。ご意見、ご感想をいただけましたら幸いです。



稲沢市議会議員 星野 俊次

～9月定例議会～

9月定例議会は、9月9日から9月30日までの会期で開かれました。市長から提出された議案は、「稲沢市個人情報保護条例の一部を改正する条例について」など12件、報告3件、同意案4件をいずれも原案を可決、同意しました。また、「定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書」など3件を可決し、内閣総理大臣等へ提出しました。

★主な補正予算内容

☆緊急通報システムに人感センサー追加 設置に係る経費 675万円

内容：独り暮らし高齢者等の見守りのため、既存の緊急通報システムに人感赤外線センサーを追加設置



☆小規模活性化補助金の増額 1,000万円

内容：新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた小規模事業者が実施する売上・収益改善のため、新たな取り組みや感染症予防対策を支援（受付終了）



☆通学路等における交通安全整備工事費 1,000万円

内容：学校や地域等からの要望があった通学路の安全対策のため工事費の追加



☆小中学校における修学旅行等が中止された場合に発生するキャンセル料に対する補助金 2,580万円

内容：コロナの影響で、修学旅行等が中止された場合のキャンセル料を稲沢市が負担し、補助金として支払う（キャンセルに伴う保護者の負担はなし）

～一般質問の内容～

～一般質問の内容～

9月14日に一般質問を行いました。主な発言内容は、下記の通りです。質問概要をまとめました。また、下記アドレスでもご覧いただけます。
<http://inazawa.gijiroku.com/voices/>



※ 9月定例議会の一般質問を上記QRコードから録画配信しています。

1. 施政方針について

- ① 令和2年国勢調査の速報値について
- ② 稲沢市人口ビジョンについて
- ③ 新たな課題と今後の施策について

【質問趣旨】

- ① 2020年の稲沢市の人口と愛知県下で稲沢市はどのような位置にいるのかについて
- ② 稲沢市の人口見通しが人口ビジョンにおける推計値より減少幅が鈍化している要因について
- ③ 外国人登録者数の増加に伴う対応と自然減と社会減への局面に入った稲沢市の施策について

【稲沢市の考え】

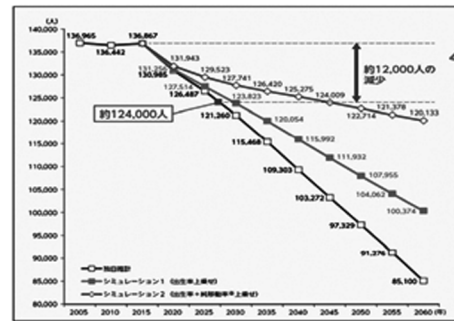
- ① 稲沢市の人口は、昨年10月1日時点で134,738人、県内38市中12位。増減率は、前回は0.4%増、今回は1.6%減で、今回減少した17市のうち減少が大きい方から7番目に位置し、前回増加・今回減少した6市の中では最も大きく減少している。

- ② 自然増減は、非婚化、晩婚化、晩産化、また、国内景気の動向の影響等により、令和元年度における本市の合計特殊出生率は1.37と低い状態である。

社会増減は、2010年から2015年の期間は、下津・陸田の区画整理事業により、下津地区において宅地供給がなされ、社会増となった。

2015年から2020年の期間は、先ほどの区画整理事業が終了し、大規模な宅地開発ができなかったことから、社会減に転じた。また、社会増減の一端を担う外国人登録者の数が近年増加傾向であり、2019年4月の入国管理法改正により在留資格が緩和されたことから、引き続き外国人労働者は増加し、多国籍化も進んでいくと考える。

▶ 合計特出生率・純移動率の改善を見込んでも人口減少は回避困難



- ③ 多文化共生や外国人対応をまとめる部署は、現在はない。今後は、外国人の増加に伴い、外国人の住民に対しても日本人の住民と同様の行政サービスを提供できる環境整備をこれまで以上に進めていく必要がある。また、保育園、学校においても同様である。また、本市の攻めのまちづくりは走り出したばかりである。住居系市街地の拡大に引き続き取り組み、ハード・ソフト両面でさまざまな施策を総合計画の後期推進計画に位置付け、展開する。



市民が
将来もずっと
暮らし続けるまち

名古屋圏で働く人が
暮らしの場として
憧れるまち



2. 新しい時代の学びを支える学校について

- ① GIGAスクール構想と稲沢市学校教育ICT推進計画について
- ② 稲沢市教育施設長寿命化計画（個別計画）について

【質問趣旨】

- ① GIGAスクール構想実現に向けた、稲沢市の進捗状況とタブレットPCの使用状況について
- ② 「新しい時代の学びを実現する学校の在り方について」の教育委員会の考え方について

【稲沢市の考え】

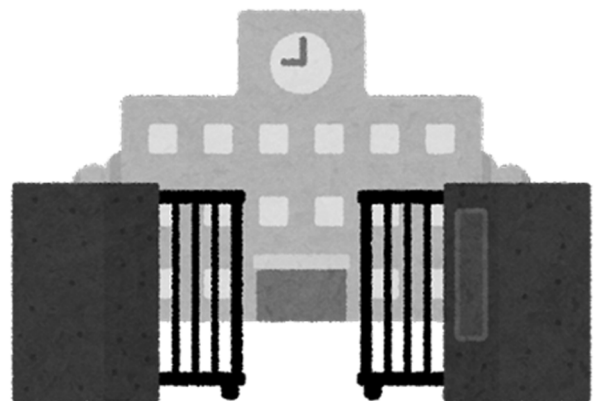
- ① 昨年度末までに、児童・生徒に対して一人1台のタブレットPCが整備され、すべての学年で4月から利用を開始している。今年度の目標として、授業の充実のために、まずは教師の指示を受けながら1日1回から2回以上の活用を目指してきたが、オンライン授業の実施を望む声が多く寄せられた。

GIGAスクール構想実現のためには、様々な課題があるが、直近の課題は、タブレットPCを家庭に持ち帰り、双方向のオンライン授業を実施できるようにすることだと考える。Wi-Fi環境の格差を解消するなどして、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、全ての子どもたちの可能性を引き出す教育を進めるために、学校現場からの声に耳を傾けながら、今後も学校におけるICT環境を整備していくことが重要だと捉えている。子どもたちの学びを止めないためにも、オンライン授業実現のための環境整備に向けて早急に予算化を進める必要がある。



- ② 新しい時代の学びに対応した学校施設の整備は重要な課題であると認識しており、コスト面も検討しながら、国・県と連携、分担しつつ一体的に取組みを推進していきたいと考えている。

今後、最終報告が出たら、具体的な方針検討を進めていく。その際に稲沢市教育施設長寿命化計画（個別施設計画）との整合性についても検討していく必要もあるが、一方で老朽化対策を主目的として策定した教育施設長寿命化計画よりも、例えば教育委員会が平成26年度に公表している「義務教育と学校のあるべき姿」など他の計画や方針の中に、「新しい時代の学びを実現する学校の在り方について」の考え方を盛り込むことで、教育委員会の方針と「新しい時代の学び」との整合性を図る方法も考えられる。今後の新しい時代の学びへの対応は着実に進めていく必要があるので、計画等の見直しについてどのような進め方が最善か、具体的な取組み内容と合わせて検討を進めていく。



～12月定例議会～

12月定例議会は、12月7日から12月23日までの会期で開かれました。冒頭に、市長から提案された「令和3年度稲沢市一般会計補正予算（第6号）について」と広沢憲治氏を教育長とする同意案について可決、同意しました。さらに継続審査中の「令和2年度稲沢市一般会計歳入歳出予算認定について」など9件を認定しました。

「稲沢市手数料条例の一部を改正する条例について」などの議案を原案を全て可決しました。また、「ヤングケアラーの支援の充実について」の意見書を可決し、内閣総理大臣等へ提出しました。

★主な補正予算内容

☆新型コロナウイルスワクチン接種事業の経費に係る経費 2億万2,000万円

内容：3回目の新型コロナウイルスワクチンの接種に伴う予防接種委託料や事務費等

※接種券が発送されますので、内容等をご確認ください。



☆小中学校におけるオンライン授業環境整備事業 2,230万円

内容：小中学校におけるタブレットPCの持ち帰り等を想定した備品等の購入費



☆子育て世帯への臨時特別給付等に係る経費 20億4,800万円

内容：コロナ克服・新時代開拓のための経済対策に基づき、0歳から高校3年生までの子どもたちに「子ども1人あたり10万円の現金」を支給するもの

※詳細は、通知書、ホームページでご確認ください。

☆新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金に係る経費 2,670万円

内容：緊急小口資金等の特例貸付について、総合支援資金の再貸付を終了した世帯や、再貸付について不承認とされた世帯等に対して支給するもの

※詳細は、広報、ホームページ等でご確認ください。

☆あいスタ認証取得促進事業

1,900万円

内容：飲食店に求められる「ニューあいスタ標準」（通称：あいスタ）の認証取得を促進するため、昼間営業のみで時間短縮の協力金の支給を受けられない飲食店・喫茶店を対象に支援金を支給

交付額：あいスタ認証ステッカーが星なしまたは星1つ場合は、

10万円

星2つまたは星3つ場合は、

15万円

申請期間：令和4年1月5日～2月28日

新しい、あたりまえ、はじまる



愛知県内の飲食店で安全・安心に過ごしていただくための
第三者認証による感染防止対策の認証制度です。

このサイトは、認証を申請したい事業者のみならず、お得意様として利用したい利用者のみならず、双方にご利用いただけるサイトです。

ご意見・ご要望をお待ちしています！

市政に関するご意見、ご質問がありましたら「星野事務所」(TEL/FAX:0587-32-9905)までご連絡ください。

E-mail shunji@pastel.ocn.ne.jpでも受け付けています。

【プロフィール】

1975年愛知県稲沢市生まれ 46歳 稲沢市議会議員（5期）

議会活動：経済建設委員会委員、議会改革推進特別委員会委員

家族 妻と一男一女の四大家族



稲沢勝手に
応援団長
ほし☆のん